

日韓・環境保全の知見を結集



希少植物バイカモを守れ！



日韓バイカモ保全国際交流サミット

— グラウンドワーク三島 設立25周年記念事業 —



(三島梅花藻の里・三島市)



(江華島のバイカモ・韓国)

日 時	2018年2月24日(土) 10:00~17:30
内 容	①午前の部「エクサカーション」10:00~12:30 (参加費 2,000 円) グラウンドワーク三島による活動現場視察とバイカモ保全活動の体験
	②午後の部「シンポジウム」 13:30~17:30 (無料) 記念講演「グラウンドワーク三島 25 年の軌跡と日韓バイカモ国際交流の未来像」 韓国ナショナルトラスト江華島バイカモ委員会と国内 3 団体からの保全活動報告 「パネルディスカッション」日韓 5 団体による保全活動の課題、解決策等の議論 「日韓バイカモ保全市民交流宣言」の発表
	③夕方の部「日韓交流情報交換会」18:00~20:00 (参加費 3,000 円)
場 所	静岡県三島市・Via701 2 階 (三島市本町 7-30 ; 電話 055-976-0038)
主 催	特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島
助成先	公益財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会
申込み	参加希望者は下記欄に必要事項を記入し事務局に FAX・メール・電話してください。

※参加の部に○印を記入してください

氏 名	所 属	メールアドレス	携帯電話	①午前の部 (2,000 円)	②午後の部 (無料)	③夕方の部 (3,000 円)

【問い合わせ先】 特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島 (担当: 美和、石岡、井上)
〒411-0857 静岡県三島市芝本町 6-2 電話 055-983-0136 Fax 055-973-0022
E-mail info@gwmishima.jp URL http://www.gwmishima.jp/

「日韓バイカモ保全国際交流サミット」の概要

目 的

静岡県三島市の川や湧水の中で育つ「バイカモ（梅花藻）」は、清流でしか育たない希少植物です。当会では、環境悪化により市内の河川から消えたバイカモの保全活動に 20 年来取り組んできました。バイカモ保全活動は、国内では山形市や都留市、忍野村などでも進められています。

一方、韓国でも、バイカモ（ネファマルム）は絶滅危惧種に指定されています。韓国・江華島でバイカモ保全に取り組む「韓国ナショナルトラスト」と当会は、2003 年より「日韓バイカモ市民交流」を開始し、2007 年には、日韓の研究者、実践者、NPO が参集した、第 1 回「日韓バイカモ国際交流サミット」を三島市で開催しました。2008 年には、江華島バイカモ生息地が「ラムサール条約」に登録されており、当会との国際的な環境交流が高く評価されました。

今回、第 4 回サミット（2010 年、江華島）から 7 年以上が経過し、各団体の知見の蓄積もある中で、**当会設立 25 周年記念事業として、第 5 回「日韓バイカモ保全国際交流サミット」を開催します。**これにより、各団体の実績と成果、手法を共有し、絶滅の危機にあるバイカモの持続的な保全対策や環境技術の向上と、環境保全型農業やラムサール条約登録の検討、観光振興への活用など、国際的な分野での環境・地域再生への発展を日韓の実践者で議論します。近くて遠い国・韓国の今を感じ、学んでください。皆さんの参加をお待ちしております。

日 時 2018 年 2 月 24 日（土） 10:00～17:30

場 所 静岡県三島市・Via701 2 階（三島市本町 7-30；電話 055-976-0038）

プログラム

時 間	内 容・会 場
10:00～12:30	<p>「エクスカージョン」(参加費;2,000 円) グラウンドワーク三島による活動現場視察体験 集合場所；三島駅北口ロータリー（9:50 集合/10:00 出発） 境川・清住緑地 ⇒ 源兵衛川 ⇒ 三島梅花藻の里・雷井戸</p> 
	「シンポジウム」 Via701 2 階・ 無料
13:30～14:20	<p>記念講演 「グラウンドワーク三島 25 年の軌跡と日韓バイカモ国際交流の未来像」 NPO 法人・グラウンドワーク三島専務理事 渡辺豊博</p>
	日韓活動団体からの保全活動の報告
14:20～16:00	<p>① 韓国江華島バイカモ保全の現状と未来 韓国ナショナルトラスト江華島バイカモ委員会 2 名 ② 山梨県忍野村・富士山の湧水地での保全活動 忍野名水クラブ代表 渡辺実氏 ③ 山梨県都留市・都留文大との保全活動 十日市場湧水の里わくわくクラブ代表 清水絹代氏 ④ 山形県山形市・農業用排水路での保全活動 山形五堰の流れを考える会 山本さおり氏</p>
	「パネルディスカッション」
16:10～17:10	<p>「バイカモ保全の現状と課題、解決策への提案と日韓国際交流の方向性」 5 団体による議論 ①バイカモ保全の課題と解決策 ②地域協働の体制づくり ③マネジメントと活動資金の確保</p>
17:10～17:30	「日韓バイカモ保全市民交流宣言」の発表
	日韓交流「情報交換会」(参加費;3,000 円)
18:00～20:00	夕食・お酒を囲んでの日韓参加者同士の本音トーク、交流会